

楊貴妃の鈴

PC① 指定：男性

あなたは【甲賀小夜】と双子のように育てられた。甲賀三郎より遺言を託された。
あなたの【使命】は甲賀三郎の遺言を果たすことだ。

PC①の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

甲賀三郎の遺言は、「小夜に【楊貴妃の鈴】を渡せ」。
あなたは【甲賀小夜】と双子のように育てられたが、いつしか小夜のことを愛していた。
この【秘密】を獲得しているキャラクターはランダムに選択した特技の補助判定に成功すれば、「小夜に【楊貴妃の鈴】を渡せ」の遺言を果たすことができる。小夜は【楊貴妃の鈴】を受け取ることを承諾してくれる。この補助判定に失敗すると1点の射撃戦ダメージを受ける。
あなたの【もう一つの使命】は、小夜と二人で生きていくことだ。

PC② 指定：男性

あなたは兄のように【甲賀小夜】の面倒をみていた。甲賀三郎より遺言を託された。
あなたの【使命】は甲賀三郎の遺言を果たすことだ。

PC②の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

甲賀三郎の遺言は、「【楊貴妃の鈴】を盗め」。
あなたにとって【甲賀小夜】は神聖な存在だ。手を触れることもできず見守ることしかできない。
この【秘密】を獲得しているキャラクターはランダムに選択した特技の補助判定に成功すれば、「【楊貴妃の鈴】を盗め」の遺言を果たすことができる。淀殿からプライズ【楊貴妃の鈴】を奪うことに成功する。この補助判定に失敗すると1点の射撃戦ダメージを受ける。
あなたの【もう一つの使命】は、小夜が誰かのものになる時に別れを告げることだ。

PC③ 指定：男性

あなたは甲賀三郎の腹心であり、【甲賀小夜】の世話係であった。甲賀三郎より遺言を託された。
あなたの【使命】は甲賀三郎の遺言を果たすことだ。

PC③の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

甲賀三郎の遺言は、「小夜を豊臣秀吉に差し出せ」。
あなたは甲賀流を守るためには【甲賀小夜】に犠牲になってもらうしかないと考えている。
この【秘密】を獲得しているキャラクターはランダムに選択した特技の補助判定に成功すれば、「小夜を豊臣秀吉に差し出せ」の遺言を果たすことができる。豊臣秀吉が小夜を気に入り大坂城に招くことに成功する。この補助判定に失敗すると1点の射撃戦ダメージを受ける。
あなたの【もう一つの使命】は、甲賀流を滅ぼさないことだ。

甲賀小夜

甲賀三郎の一人娘。三郎亡きあとの甲賀家頭領。
あなたの【使命】は愛する人に甲賀流と自らの運命を捧げることだ。

甲賀小夜の【秘密】

この【秘密】を獲得したキャラクターは、小夜と【感情】を結ばなくてはならない。
甲賀三郎の三つの遺言が果たされない場合、クライマックスフェイズは発生せず、豊臣秀吉に甲賀流は滅ぼされ、PCと甲賀小夜は死亡する。
PC①、②、③の【秘密】を獲得したキャラクターは甲賀小夜の【もう一つの秘密】を自動獲得する。

甲賀小夜

【甲賀小夜】が愛する者にすべての運命がかかっている。

甲賀小夜の【もう一つの秘密】

豊臣秀吉に捧げられる初夜。【甲賀小夜】から「愛情」の【感情】を獲得されているキャラクターはエピソードで大坂城に忍び込んで、小夜が秀吉のものになる前に会いに行くことができる。
キャラクターは次の三つの行動から一つを選択しなくてはならない。
1: 愛する者が来た場合、小夜は秀吉のものになる前に自害する。小夜に会いに来たPCも自害する。秀吉は失望のあまり甲賀流のことはどうでもよくなり滅ぼしはしない、他のPCも生き残る。
2: 愛する者が来ない場合、小夜は秀吉のものになる。秀吉は甲賀流を再興させ、PCは死亡しない。
3: 大坂城から小夜をさらって逃げた場合、小夜とともに逃げたPCは助かるが、他のPCと甲賀流は滅びる。

楊貴妃の鈴

プライズ

時の権力者をも翻弄する器量を持つ美女の女陰でのみ美しい音色を奏でる秘宝。
数百年前に大陸から日本に渡り、歴史上の美姫や妖姫に受け継がれて歴史を陰から動かしてきた。今は、豊臣秀吉の寵姫である淀殿が所持している。

楊貴妃の鈴の【秘密】

クライマックスフェイズ終了時にこのプライズを所持するキャラクターは、【甲賀小夜】から「愛情」の【感情】を獲得する（すでに小夜から【感情】を獲得されている場合は「愛情」に上書きされる）。